

# 教務関係について

2020年度  
学部1年生  
オンライン父母説明会

学生支援本部 教務課




**改めて、  
高校までとの違い**

**教育体系と仕組み**

**成績表の見方**

**保護者の皆さまへ**



高校までの  
違い？

呼び名？

時間割？

授業？

学期？

学び方？

施設？



学び方

高校

■受け身の姿勢でもOK

# 主体的な学び

大学

自ら学んでいかなければならない場所







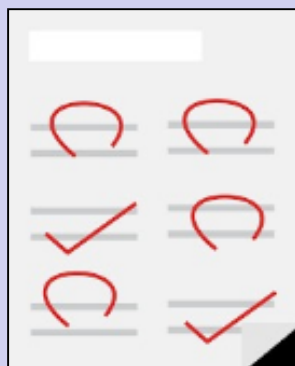
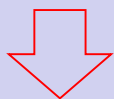
# 「主体的な学び」の実践例

## 入学時

プレイスメントテストの結果



Aさん



物理 **24点**(平均53点)  
数学 **51点**(平均60点)  
英語 **71点**(平均57点)

## 在学时

基礎教育支援センターの利用



物理・数学・英語の  
各教科の専任チューター  
(高校教員OB)が  
マンツーマンで指導

利用回数  
**500回以上**

## 卒業時

卒業式にて成績優秀表彰

**TOEIC** 655点

GPA累計3.79

某自動車メーカー  
情報処理会社に就職



# 呼び名



小学生



中学生・高校生



大学生

これまでは答えのある学びを受動的に教育されてきた「**児童**」「**生徒**」が、自分で選んだ学業分野で自分なりの問いを立て自分で答えを見つけ出していく

= 主体的に学業を修めていく「**学生**」に呼び名が変化する



# 時間割

	月	火	水	木	金	土
朝 7:35-8:25	朝課外は英語・国語・数学のどれか					
1 9:00-9:50	コミ I	数 I	生物	世界史	現文	土曜は講座を取っている人のみ
2 10:00-10:50	武道	日本史	コミ I	体育	数 A	
3 11:00-11:50	数 I	表現	表現	物理	古典	
4 12:40-13:30	古典	物理	日本史	数 I	世界史	
5 13:40-14:30	保健	古典	数 A	数 A	家庭	
6 14:40-15:30	LHR	体育	現文	生物	家庭	
7 15:40-16:30		総合		コミ I		

## 高校

クラス全員が同じ



## 大学

個人毎に異なる

### 履修表

前期	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
月曜日	0011 スタディスキル	0753 実感する科学I	0075 現代社会講座		
火曜日		3206 プログラミング			
水曜日	0799 情報リテラシー		0825 キャリア設計		
木曜日		6226 基礎力学 I -a	3201 回路設計入門	0243 健康・スポーツ科学実習 I	
金曜日	0325 英語 II	3272 ロボメカ基礎ユニット I	3272 ロボメカ基礎ユニット I	3272 ロボメカ基礎ユニット I	
土曜日					
後期	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
月曜日	0580 日本語表現技術	3208 ロボット工学概論	0127 アジアの文化と社会		
火曜日	3207 応用力学		3200 基礎電気回路		
水曜日	6018 微分積分学 I -c	3211 コンピューター・キクチャ	0111 日本国憲法	0840 キャリア開発	
木曜日		6234 基礎力学 II -a	6018 微分積分学 I -c		
金曜日		3273 ロボメカ基礎ユニット II	3273 ロボメカ基礎ユニット II	3273 ロボメカ基礎ユニット II	
土曜日					

授業計画を明示した「シラバス」をもとに、曜日や時間に割り当てられた授業を **自分で選んで** 時間割を作成する



高校までとの違い

授業

高校

■ 50分授業



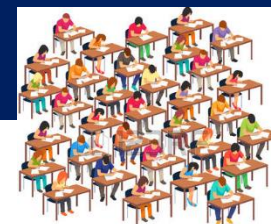
卒業研究

ゼミ

実験

実習

講義




大学

■ 90分授業

大学は学生が**主体的**に学ぶ「**アクティブ・ラーニング**」が主流







学期

大学




2学期制

■ 学期ごとに科目が完結する

高校

3学期制

■ 一つの科目を1年かけて学ぶ

		4月	5月～7月	8月～9月	10月～12月	1月	2月～3月					
1年生	履修ガイダンス・登録 オリエンテーション 入学式	前期授業開始	前期授業	前期試験	 夏期休暇	後期授業開始	後期授業	大学祭	 冬期休暇	後期授業	後期試験	 春期休暇
2～4年生	履修ガイダンス・登録 オリエンテーション											

大学生の休日は年間で**約190日**。休みをどう過ごすかがとても重要!!



# 教育体系と仕組み

単位？

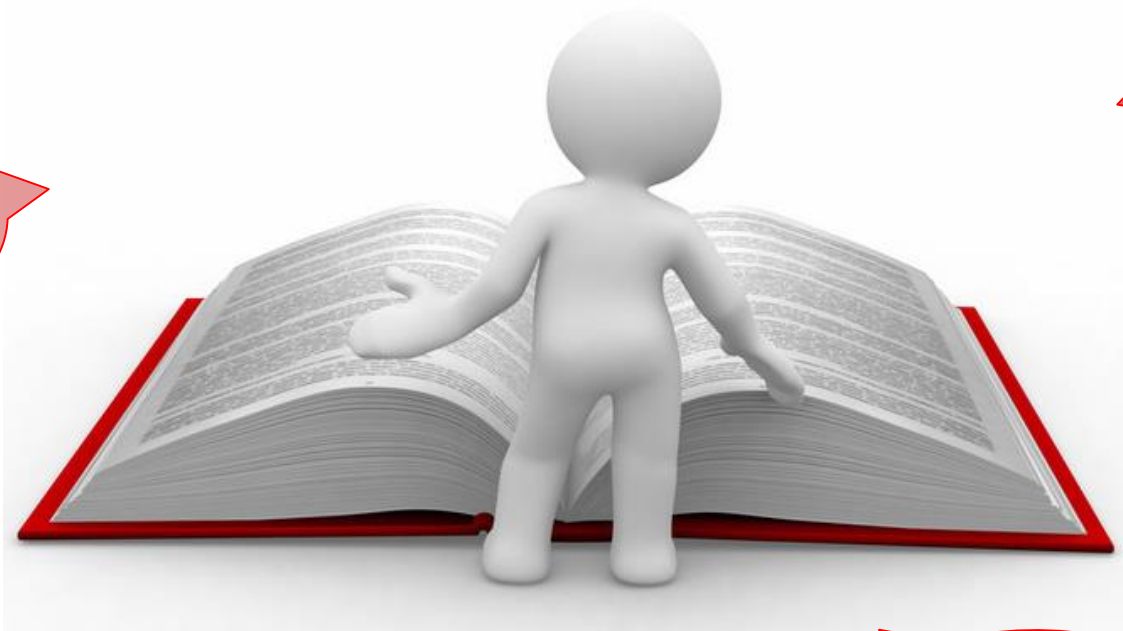
GPA？

必修科目？

CAP制？

留年？

卒業要件？



## 履修の流れ

履修要綱、シラバス、時間割表などを参考に1年間受講する科目の計画を立てる

### 履修要綱

履修規程、授業科目配当表、卒業要件、卒業研究履修の資格など卒業までの履修計画に必要な情報が記載されている

**入学時に配付**

### シラバス

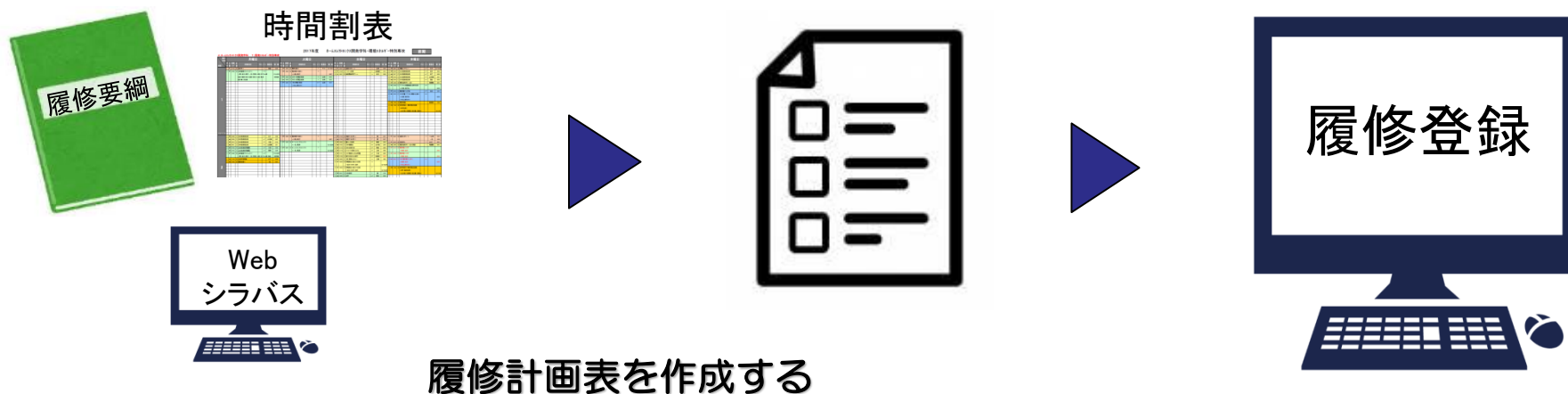
科目概要（担当教員・学修のねらい・使用テキスト・評価方法など）が記載されている

**Web上で閲覧**

### 履修登録

学期（前期・後期）に受講するすべての科目を申告する手続き

**Web上で登録**





(教育区分)

## 教育体系図

学修成果

### ▼教育目的と教育目標

「考え、行動する人材の育成」  
－社会で活躍できる人材－

- 1)創造する力
- 2)豊かな人間性
- 3)コミュニケーション能力
- 4)基礎学力

#### 専門教育

専門基礎導入 → 専門基礎 → 専門

ユニットプログラム(PBL・創造性教育)  
知識と技能の融合・アクティブラーニング

STOP THE CO<sub>2</sub>プロジェクト  
学部学科横断プロジェクト

#### 共通基盤教育

導入系、倫理系、人文社会系、健康スポーツ系  
英語基礎系、言語応用系  
数理情報系、キャリア系

卒業研究

卒業  
プロジェクト



大学院  
進学



就職

学年

就職対策講座(正課外)

(教育区分)

## 教育体系図

## ▼共通基盤教育

導入系、倫理系、人文社会系、  
健康スポーツ系、英語基礎系、  
言語応用系、数理情報系、キャリア系

## ▼専門教育

専門導入、専門基礎、専門

## 学業成績表（原簿）

入 学		平成27年 4月 1日		所 属		学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性別
				創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科							
		(注1) (注2)				(注1) (注2)				(注1) (注2)	
名	必 選	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	成 績	担 当 教 員
	位	1 2 3 4			位	1 2 3 4			位	1 2 3 4	
◆				基礎電磁気学Ⅱ-b	必	2 B	金井 徳兼				
◇				◇ 専 門 基 礎 ◇							
	必	1 A		三橋 貴行	選	2 B	森 勇輔				
◇				ものづくりデザインの基礎	必	3 C	黄 啓新				
	必	2	○	中山 裕之	必	3 C	三橋 貴行				
◇				電気電子回路Ⅰ	必	3 C	黄 啓新				
	必	2 B		三浦 直子	必	3 B	奥村万規子				
◇				電気電子回路Ⅱ	必	2 B	杉村 博				
	選	2 B		荒船 俊太	必	2 B	奥村万規子				
	選	2 A		積 聖九	必	2 B	山崎 洋一				
	選	2	○	尾崎 正延	必	2	○	安部 恵一			
	選	2 C		山本 聡	必	2	○	安部 恵一			
	選	2 B		鍋倉 早百	選	2 N	三橋 貴行				
◇				久保 幸直	必	2	○	一色 正男			
	選	2 B		三橋 大輔	選	2	○	三原 政次			
◇				家電製品と電気法規	選	2 A	山崎 洋一				
	選	2	○	山本 直子	必	3	○	安部 恵一			
	選	2	○	山本 崇広	必	2	○	山崎 洋一			
◇				山本 聡	必	2 S	金井 徳兼				
	選	1 B		荒川 勝彦	必	2 A	一色 正男	区 分	卒 業	修 得	単 位
	選	1 S		荒川 勝彦	必	2 C	奥村万規子	要 件	1 年	2 年	3 年
◇				企業連携プロジェクトⅠ	必	3	○	黄 啓新	1 年	2 年	3 年
	選	1 C		企業連携プロジェクトⅡ	必	3	○	黄 啓新	1 年	2 年	3 年
	選	1 C		堅谷 安一	必	2 B	金井 徳兼	導入系	2	1	
	選	1 C		池田 広昭	必	2 C	山崎 洋一	倫理系	1		
◇				武田 寿直				倫理 人 社 自 由	2		
	選	1 C		坂元 敦子				健康スポーツ系	1	2	
	選	1 B		坂場 順子				英語基礎系	4	2	
	選	1 B		大木 富				言語応用系	4	1	
◇				山本 崇広				数理情報系	8	8	
	選	2 C						キャリア系	3		
	選	2						共通基盤選択	-		
◇				三橋 貴行				共通基盤合計	35	22	13
	必	2 B		黄 啓新				専門導入必修	13	6	7
	必	2 A		高橋 正雄				専門導入選択	3	3	
	必	2 B		杉村 博				専門導入必修	-	2	
◇								専門導入必修	22	10	8
	必	2 C						専門基礎必修	-		
	必	1 N		金井 徳兼				専門基礎選択	-		
◆				金井 徳兼				専門必修	25	2	8
◇								専門選択	6		
	選	2 A		梅津裕美子				専門選択	-		
	セ	3 S		吉岡 章夫				専門教育選択	7		
	必	3 C		奥村万規子				任意	13		
	必	3 B		高橋 正雄				総合計	124	45	40
	必	3 B		山崎 洋一				卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )			
	必	2 C		金井 徳兼				GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )			

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100~90点) A:優(89~80点) B:良(79点~70点) C:可(69点~60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

必選区分

## 授業科目の区分

必修

卒業に「**不可欠**」な科目  
該当する学年で必ずとるようにする

**必修科目を  
1科目でも落とすと  
卒業できない！**

選択必修

指定された科目の中から  
大学が指定する単位数以上を  
修得する必要がある科目

選択

必修と選択必修の枠の外で、  
卒業に必要な単位数を  
修得する必要がある科目

自由

他大学、他学科、他コース等の科目  
成績評価は「N:認定」となる



# 必選区分

## ▼授業科目の区分

必：必修、セ：選択必修、選：選択、自：自由

## 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性 別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-b				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
スタディスキル	必	1 A		三橋 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2 B		森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと制御技術	必	3 C		黄 啓新					
技術者倫理	必	2	○	中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	3 C		三橋 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	3 C		黄 啓新					
現代社会講座	必	2 B		三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2 B		杉村 博					
日本近現代史	選	2 B		荒船 俊太	C言語プログラム	必	2 B		奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2 A		横 聖九	メカトロニクス基礎	必	2 B		山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2	○	尾崎 正延	電気電子工学	必	2	○	安部 恵一					
日本国憲法	選	2 C		山本 聡	スマートハウスと製図	必	2	○	安部 恵一					
現代社会の心理学	選	2 B		郷倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2 N		三橋 貴行					
国際化と異文化理解	選	2 A		久保 幸恵	◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2	○	一色 正男					
心理学	選	2 B		三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2	○	三原 政次					
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2 A		山崎 洋一					
政治学	選	2	○	山本 直子	電気電子回路設計	必	3	○	安部 恵一					
経済学	選	2	○	山本 崇広	ロボット家電と制御	必	2	○	山崎 洋一					
法学	選	2 B		山本 聡	家電製品と組込み技術	必	2 S		金井 徳兼					
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2 A		一色 正男					
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1 B		荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅠ	必	2	C	奥村万規子					
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1 S		荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅡ	必	3	○	黄 啓新					
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					ものづくりプロジェクトⅠ	必	2 B		金井 徳兼					
英語Ⅰ	選	1 C		堅谷 安一	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
英語Ⅱ	選	1 C		池田 広昭										
英語Ⅲ	選	1 B		武田 寿恵										
英語Ⅳ	選	1 C		坂元 敦子										
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1 B		坂場 順子										
英会話Ⅱ	選	1 B		大木 富										
文章表現技術	選	2 C		山本 崇広										
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2 B		三橋 貴行										
実感する科学Ⅰ	必	2 A		黄 啓新										
実感する科学Ⅱ	必	2 B		高橋 正雄										
情報リテラシー	必	2 C		杉村 博										
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1 N		金井 徳兼										
キャリア開発	必	2 N		金井 徳兼										
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2 A		梅津裕美子										
微分積分Ⅰ-c	セ	3 S		古岡 章夫										
電気電子数学	必	3 C		奥村万規子										
物理・化学コンピュータ	必	3 B		高橋 正雄										
基礎力学Ⅰ-d	必	3 B		山崎 洋一										
基礎電磁気学Ⅰ-b	必	2 C		金井 徳兼										

(注1) 必選別表

必：必修科目 選：選択科目 自：自由科目 セ：選択必修科目

(注2) 成績評価

S：秀(100～90点) A：優(89～80点) B：良(79～70点) C：可(69点～60点) N：認定  
E：不可(59点以下) X：不可(未受験) D：不可(59点以下。次期受講免除)

区 分	卒業要件	修 得 単 位	合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
導入系	1	1		1		
倫理系	2				2	2
人文社会系	10	8	8	16		6
倫理人社会系	2					
健康スポーツ系	1	2		2		
英語基礎系	4	2	2	4		
言語応用系	4	1	3	4		
数理情報系	8	8		8		
キャリア系	3			3	3	
共通基盤選択	-					
共通基盤合計	35	22	13	3	38	2
専門導入必修	13	6	7	13		
専門導入選択	3	3		3		
専門導入選択	-	2		2		
専門基礎必修	22	10	8	18	4	4
専門基礎選択	-					
専門基礎選択	-		2	2	4	
専門必修	25	2	8	10	15	13
専門選択	6				6	
専門選択	-		2	2		2
専門教育選択	7					
任意	13				7	
総合計	124	45	40	5	90	34

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )  
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )

## 単位制度

単位とは、  
科目を修得するために必要な  
学修量（時間）を数値で表したもの

### 1 単位あたりの学修量（時間数）



	講義	演習	実験	実習	実技
授業時間	15	15	30	30	30
自主学修	30	30	15	15	15
学修量	45	45	45	45	45

※2単位＝90時間の学修量



- すべての授業科目に単位数が設定され、試験に合格することで修得できる。
- 学修時間には、大学の教室等で行われる授業だけでなく、予習・復習等、教室外での自主的な学修が含まれる。
- 卒業するためには決められた単位を修得する必要がある。

**1単位でも足りない！と卒業できない！**





# 単位制度

▼学修量  
1単位=45時間の学修  
2単位=90時間の学修



## 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性 別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-b				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
スタディスキル	必	1	A	三橋 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと制御技術	必	2	C	黄 啓新					
技術者倫理	必	2		中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	2	C	三橋 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	2	C	黄 啓新					
現代社会講座	必	2	B	三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	2	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
日本近現代史	選	2	B	荒船 俊太	C言語プログラム	必	2	B	奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2	A	横 聖九	メカトロニクス基礎	必	2	B	山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2		尾崎 正延	電気電子工学	必	2		安部 恵一					
日本国憲法	選	2	C	山本 聡	スマートハウスと製図	必	2		安部 恵一					
現代社会の心理学	選	2	B	郷倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2	N	三橋 貴行					
国際化と異文化理解	選	2	A	久保 幸恵	◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2		一色 正男					
心理学	選	2	B	三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2		三原 政次					
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2	A	山崎 洋一					
政治学	選	2		山本 直子	電気電子回路設計	必	2		安部 恵一					
経済学	選	2		山本 崇広	ロボット家電と制御	必	2		山崎 洋一					
法学	選	2	B	山本 聡	家電製品と組込み技術	必	2	S	金井 徳兼					
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2	A	一色 正男					
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅠ	必	2	C	奥村万規子					
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅡ	必	2		黄 啓新					
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					ものづくりプロジェクトⅠ	必	2	B	金井 徳兼					
英語Ⅰ	選	1	C	野谷 安一	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
英語Ⅱ	選	1	C	池田 広昭										
英語Ⅲ	選	1	B	武田 寿恵										
英語Ⅳ	選	1	C	坂元 敦子										
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1	B	坂場 順子										
英会話Ⅱ	選	1	B	大木 富										
文章表現技術	選	2	C	山本 崇広										
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2	B	三橋 貴行										
実感する科学Ⅰ	必	2	A	黄 啓新										
実感する科学Ⅱ	必	2	B	高橋 正雄										
情報リテラシー	必	2	C	杉村 博										
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1	N	金井 徳兼										
キャリア開発	必	2	N	金井 徳兼										
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2	A	梅津裕美子										
微分積分学Ⅰ-c	セ	3	S	古岡 章夫										
電気電子数学	必	3	C	奥村万規子										
物理・化学コンピュータ	必	3	B	高橋 正雄										
基礎力学Ⅰ-d	必	3	B	山崎 洋一										
基礎電磁気学Ⅰ-b	必	2	C	金井 徳兼										

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100～90点) A:優(89～80点) B:良(79点～70点) C:可(69点～60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

区 分	卒業要件	修 得 単 位	合 計	卒業不足	卒 研 履 修 中
導入系	1	1		1	
倫理系	2			2	2
人文社会系	10	8	8	16	6
倫理人社自由	2				
健康スポーツ系	1	2		2	
英語基礎系	4	2	2	4	
言語応用系	4	1	3	4	
数理情報系	8	8		8	
キャリア系	3			3	3
共通基盤選択	-				
共通基盤合計	35	22	13	3	38
専門導入必修	13	6	7	13	
専門導入選択	3	3		3	
専門導入選択	-	2		2	
専門基礎必修	22	10	8	18	4
専門基礎選択	-				
専門基礎選択	-	2		2	
専門必修	25	2	8	10	15
専門選択	6			6	
専門選択	-	2		2	2
専門教育選択	7				
任意	13				7
総合計	124	45	40	5	90

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )

GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )

## 成績評価

授業の出席・試験・レポートなど  
シラバスに定められた内容で  
評価される



S	秀	90点以上	合格
A	優	80点台	
B	良	70点台	
C	可	60点台	
N	認定		
E	不可	59点以下	不合格
X		試験放棄、その他評価不可能	
D		59点以下、受講免除	

**授業の出席は、3分の2以上が必要！**  
**足りない場合⇒不合格（評価X）**



# 成績評価

## ▼成績評価

S=90点以上、A=80点台、  
B=70点台、C=60点台、  
E=59点以下、X=不可、N=認定

「O」= 履修中

## 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性 別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-b				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
スタディスキル	必	1	A	三橋 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと計測技術	必	3	C	黄 啓新					
技術者倫理	必	2		中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	3	C	三橋 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	3	C	黄 啓新					
現代社会講座	必	2	B	三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
日本近現代史	選	2	B	荒船 俊太	C言語プログラム	必	2	B	奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2	A	横 聖九	メカトロニクス基礎	必	2	B	山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2		尾崎 正延	電気電子工学	必	2		安部 恵一					
日本国憲法	選	2	C	山本 聡	スマートハウスと製図	必	2		安部 恵一					
現代社会の心理学	選	2	B	郷倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2	N	三橋 貴行					
国際化と異文化理解	選	2	A	久保 幸恵	◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2		一色 正男					
心理学	選	2	B	三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2		三原 政次					
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2	A	山崎 洋一					
政治学	選	2		山本 直子	電気電子回路設計	必	3		安部 恵一					
経済学	選	2		山本 崇広	ロボット家電と制御	必	2		山崎 洋一					
法学	選	2	B	山本 聡	家電製品と組込み技術	必	2	S	金井 徳兼					
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2	A	一色 正男					
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅠ	必	3	C	奥村万規子					
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅡ	必	3		黄 啓新					
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					ものづくりプロジェクトⅠ	必	2	B	金井 徳兼					
英語Ⅰ	選	1	C	堅谷 安一	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
英語Ⅱ	選	1	C	池田 広昭										
英語Ⅲ	選	1	B	武田 寿恵										
英語Ⅳ	選	1	C	坂元 敦子										
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1	B	坂場 順子										
英会話Ⅱ	選	1	B	大木 富										
文章表現技術	選	2	C	山本 崇広										
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2	B	三橋 貴行										
実感する科学Ⅰ	必	2	A	黄 啓新										
実感する科学Ⅱ	必	2	B	高橋 正雄										
情報リテラシー	必	2	C	杉村 博										
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1	N	金井 徳兼										
キャリア開発	必	2	N	金井 徳兼										
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2	A	梅津裕美子										
微分積分学Ⅰ-c	セ	3	S	古岡 章夫										
電気電子数学	必	3	C	奥村万規子										
物理・化学コンピュータ	必	3	B	高橋 正雄										
基礎力学Ⅰ-d	必	3	B	山崎 洋一										
基礎電磁気学Ⅰ-b	必	2	C	金井 徳兼										

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100~90点) A:優(89~80点) B:良(79点~70点) C:可(69点~60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

区 分	卒業要件	修 得 単 位				合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定			
導入系	1	1				1			
倫理系	2						2		2
人文社会系	10	8	8			16			6
倫理人社会自由	2								
健康システム系	1	2				2			
英語基礎系	4	2	2			4			
言語応用系	4	1	3			4			
数理情報系	8	8				8			
キャリア系	3					3			
共通基礎選択	-								
共通基礎合計	35	22	13			3	38	2	8
専門導入必修	13	6	7			13			
専門導入選択	3	3				3			
専門導入選択	-	2				2			
専門基礎必修	22	10	8			18	4		4
専門基礎選択	-								
専門基礎選択	-		2			2	4		
専門必修	25	2	8			10	15		13
専門選択	6						6		
専門選択	-		2			2			2
専門教育選択	7								
任意	13						7		
総合計	124	45	40			5	90	34	14

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )

GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )



**GPA**

(Grade Point Average)

## GPAは成績の質を表わす

単位数は成績の学修量を表す

### GPAの計算方法

$$\text{GPA} = (\text{各成績評価の加重点} \times \text{単位数}) \text{の合計} \div \text{履修単位数}$$

### GPAの評価別加重点

S=4点、A=3点、B=2点、C=1点、E=0点、X=0点、D=0点

# point

不合格科目の単位数は  
分母として計算するので、  
GPAを下げることになる



GPA

▼GPA

成績の質を表わす



## 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-b				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
スタディスキル	必	1	A	三栖 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと制御技術	必	3	C	黄 啓新					
技術者倫理	必	2		中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	3	C	三栖 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	3	C	黄 啓新					
現代社会講座	必	2	B	三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
日本近現代史	選	2	B	荒船 俊太	C言語プログラム	必	2	B	奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2	A	横 聖九	メカトロニクス基礎	必	2	B	山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2		尾崎 正延	電気電子工学	必	2		安部 恵一					
日本国憲法	選	2	C	山本 聡	スマートハウスと製図	必	2		安部 恵一					
現代社会の心理学	選	2	B	郷倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2	N	三栖 貴行					
国際化と異文化理解	選	2	A	久保 幸恵	◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2		一色 正男					
心理学	選	2	B	三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2		三原 政次					
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2	A	山崎 洋一					
政治学	選	2		山本 直子	電気電子回路設計	必	3		安部 恵一					
経済学	選	2		山本 崇広	ロボット家電と制御	必	2		山崎 洋一					
法学	選	2	B	山本 聡	家電製品と組込み技術	必	2	S	金井 徳兼					
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2	A	一色 正男					
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅠ	必	2	C	奥村万規子					
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅡ	必	3		黄 啓新					
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					ものづくりプロジェクトⅠ	必	2	B	金井 徳兼					
英語Ⅰ	選	1	C	野谷 安一	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
英語Ⅱ	選	1	C	池田 広昭										
英語Ⅲ	選	1	B	武田 寿恵										
英語Ⅳ	選	1	C	坂元 敦子										
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1	B	坂場 順子										
英会話Ⅱ	選	1	B	大木 富										
文章表現技術	選	2	C	山本 崇広										
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2	B	三栖 貴行										
実感する科学Ⅰ	必	2	A	黄 啓新										
実感する科学Ⅱ	必	2	B	高橋 正雄										
情報リテラシー	必	2	C	杉村 博										
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1	N	金井 徳兼										
キャリア開発	必	2	N	金井 徳兼										
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2	A	梅津裕美子										
微分積分学Ⅰ-c	セ	3	S	古岡 章夫										
電気電子数学	必	3	C	奥村万規子										
物理・化学コンピュータ	必	3	B	高橋 正雄										
基礎力学Ⅰ-d	必	3	B	山崎 洋一										
基礎電磁気学Ⅰ-b	必	2	C	金井 徳兼										

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100～90点) A:優(89～80点) B:良(79点～70点) C:可(69点～60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)神奈川工科大学  
学長 小宮 一三卒業着手条件科目不足科目数 ( 5 )  
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )

4年次留年

=「卒業研究」未着手者

ポイント

履修要綱で条件を  
チェックする

CHECK!



3年次修了時の単位数

104単位未満

(看護学科87単位未満)



卒業研究履修の条件科目

未修得

(1科目でも不足があれば4年次留年)

# 卒業研究履修の資格

創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

3年次終了時の必要単位数 104単位

(共通基盤教育: 26単位以上を含む)

修得していなければならない科目

スタディスキル 現代社会講座 身の回りの数学 実感する科学Ⅰ 実感する科学Ⅱ 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発	8 科目
英語Ⅰ, 英語Ⅱ 英語Ⅲ, 英語Ⅳ 英語Ⅴ, 英語Ⅵ	中6 目3科 科目
科学技術英語Ⅰ, 科学技術英語Ⅱ 英会話Ⅰ, 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ, 英会話Ⅳ TOEICⅠ, TOEICⅡ	3 8 科目又科目 目又は中 1 2 科目科目
文章表現技術 プレゼンテーション技術 技術文章の書き方	
微分積分学Ⅰ-c 又は微分積分学Ⅰ-d 電気電子数学 基礎力学Ⅰ-c 又は基礎力学Ⅰ-d 基礎電磁気学Ⅰ-b 基礎電磁気学Ⅱ-b 物理・化学ユニットプログラム	6 科目
電気電子回路Ⅰ 電気電子回路Ⅱ 電気電子回路Ⅲ 電気電子工学 情報技術の基礎 センサと計測技術 スマートハウスとエネルギー管理 ホームエレクトロニクス C言語プログラム 家電製品と組込み技術 メカトロニクスの基礎 スマートハウスと製図 ものづくりプロジェクトⅠ ものづくりプロジェクトⅡ 企業連携プロジェクト入門 企業連携プロジェクトⅠ 企業連携プロジェクトⅡ	17 科目

# 4年次留年

## ▼卒業研究履修の資格 修得単位数と条件科目

### 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-Ⅱ				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
英語ディスカッション	必	1	A	三橋 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと制御技術	必	3	C	黄 啓新					
技術者倫理	必	2		中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	3	C	三橋 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	3	C	黄 啓新					
現代社会講座	必	2	B	三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
日本近現代史	選	2	B	荒船 俊太	C言語プログラミング	必	2	B	奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2	A	横 聖九	メカトロニクス基礎	必	2	B	山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2		尾崎 正延	電気電子工学	必	2		安部 恵一					
日本国憲法	選	2	C	山本 聡	スマートハウスと製図	必	2		安部 恵一					
現代社会の心理学	選	2	B	郷倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2	N	三橋 貴行					
国際化と異文化理解	選	2	A	久保 幸恵	◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2		一色 正男					
心理学	選	2	B	三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2		三原 政次					
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2	A	山崎 洋一					
政治学	選	2		山本 直子	電気電子回路設計	必	3		安部 恵一					
経済学	選	2		山本 崇広	ロボット家電と制御	必	2		山崎 洋一					
法学	選	2	B	山本 聡	家電製品と組込み技術	必	2	S	金井 徳兼					
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2	A	一色 正男					
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B	荒川 勝彦	企業連携プロジェクト入門	必	2	C	奥村万規子					
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S	荒川 勝彦	企業連携プロジェクトⅠ	必	3		黄 啓新					
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					企業連携プロジェクトⅡ	必	3		黄 啓新					
英語Ⅰ	選	1	C	堅谷 安一	ものづくりプロジェクトⅠ	必	2	B	金井 徳兼					
英語Ⅱ	選	1	C	池田 広昭	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
英語Ⅲ	選	1	B	武田 寿恵										
英語Ⅳ	選	1	C	坂元 敦子										
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1	B	坂場 順子										
英会話Ⅱ	選	1	B	大木 富										
文章表現技術	選	2	C	山本 崇広										
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2	B	三橋 貴行										
実感する科学Ⅰ	必	2	A	黄 啓新										
実感する科学Ⅱ	必	2	B	高橋 正雄										
情報リテラシー	必	2	C	杉村 博										
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1	N	金井 徳兼										
キャリア開発	必	2	N	金井 徳兼										
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2	A	梅津裕美子										
微分積分学Ⅰ-c	セ	3	S	古岡 章夫										
電気電子数学	必	3	C	奥村万規子										
物理・化学コンピュータ	必	3	B	高橋 正雄										
基礎力学Ⅰ-d	必	3	B	山崎 洋一										
基礎電磁気学Ⅰ-b	必	2	C	金井 徳兼										

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100～90点) A:優(89～80点) B:良(79点～70点) C:可(69点～60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

区 分	卒業要件	修 得 単 位					合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2								2	2
人文社会系	10	8	8				16			6
倫理人社会自由	2									
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	2				4			
言語応用系	4	1	3				4			
数理情報系	8	8					8			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	-									
共通基盤合計	35	22	13			3	38	2		8
専門導入必修	13	6	7				13			
専門導入選択	3	3					3			
専門導入選択	-	2					2			
専門基礎必修	22	10	8				18	4		4
専門基礎選択	-									
専門基礎選択	-		2			2	4			
専門必修	25	2	8				10	15		13
専門選択	6							6		
専門選択	-		2				2			2
専門教育選択	7									
任意	13							7		
総合計	124	45	40			5	90	34	14	27
卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )										
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )										



## 卒業要件

ポイント

# 履修要綱で条件を チェックする

CHECK!



卒業に必要な単位数

# 124単位以上

(臨床工学科136単位以上)



教育区分・必選区分別の単位数

# 不足0

(1単位でも不足があれば卒業できない)

## 卒業要件

創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

教育区分		必選別	卒業必要 単位数
共通基盤教育	導入系	必修	1
	倫理系	必修	2
	人文社会系	必修	2
		a 群	4
		b 群	2
		c 群	2
	倫理系、人文社会系 (自由選択)		2
	健康・スポーツ系	選択	1
	英語基礎系	選択	4
	言語応用系	選択	4
	数理情報系	必修	8
	キャリア系	必修	3
		(小計)	(35)
専門教育		必修	60
	専門基礎導入	選必	3
	専門基礎・専門	選必	6
		選択	7
		(小計)	(76)
任意			13
合計			124

\*注1

\*注2

\*注3

注1) 各群から1科目を択一し修得すること。

注2) 卒業プロジェクトあるいは、卒業研究のいずれかの科目を修得すること。

注3) 任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育・専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他学科・他大学科目、外国語系科目、留学生科目、Stop the CO<sub>2</sub>プログラム科目、自由科目、教職・学芸員課程に関する一部修得単位



# 卒業要件

## ▼卒業要件

修得単位数と条件科目

### 学業成績表（原簿）

入 学	平成27年 4月 1日	所 属	学 年	クラス	学籍番号	氏 名	生 年 月 日	性 別
		創設工学部ホームエレクトロニクス開発学科						

(注1) (注2)					(注1) (注2)					(注1) (注2)				
科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員	科 目 名	必 選	単 位	成 績	担 当 教 員
◆ 共 通 基 盤 教 育 ◆					基礎電磁気学Ⅱ-b				金井 徳兼					
◇ 導 入 系 ◇					◇ 専 門 基 礎 ◇									
スタディスキル	必	1	A		ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
◇ 倫 理 系 ◇					センサと制御技術	必	3	C	黄 啓新					
技術者倫理	必	2		○	電気電子回路Ⅰ	必	3	C	三橋 貴行					
◇ 人 文 社 会 系 ◇					電気電子回路Ⅱ	必	3	C	黄 啓新					
現代社会講座	必	2	B		電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
◇ 人文社会系 a群 ◇					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
日本近現代史	選	2	B		C言語プログラム	必	2	B	奥村万規子					
アジアの文化と社会	選	2	A		メカトロニクス基礎	必	2	B	山崎 洋一					
暮らしの経済	選	2		○	電気電子工学	必	2		○	安部 恵一				
日本国憲法	選	2	C		スマートハウスと製図	必	2		○	安部 恵一				
現代社会の心理学	選	2	B		エレクトロニクス入門講座	選	2	N		三橋 貴行				
国際化と異文化理解	選	2	A		◇ 専 門 ◇									
◇ 人文社会系 b群 ◇					ホームエレクトロニクス	必	2		○	一色 正男				
心理学	選	2	B		家電製品と電気法規	選	2		○	三原 政次				
◇ 人文社会系 c群 ◇					プロダクトデザインと3DCAD	選	2	A		山崎 洋一				
政治学	選	2		○	電気電子回路設計	必	3		○	安部 恵一				
経済学	選	2		○	ロボット家電と制御	必	2		○	山崎 洋一				
法学	選	2	B		家電製品と組込み技術	必	2	S		金井 徳兼				
◇ 健康スポーツ系 ◇					スマートハウスとエネルギー管理	必	2	A		一色 正男				
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B		企業連携プロジェクトⅠ	必	2	C		奥村万規子				
健康・スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S		企業連携プロジェクトⅡ	必	3		○	黄 啓新				
◇ 英 語 基 礎 系 ◇					ものづくりプロジェクトⅠ	必	2	B		金井 徳兼				
英語Ⅰ	選	1	C		ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C		山崎 洋一				
英語Ⅱ	選	1	C											
英語Ⅲ	選	1	B											
英語Ⅳ	選	1	C											
◇ 言 語 応 用 系 ◇														
英会話Ⅰ	選	1	B											
英会話Ⅱ	選	1	B											
文章表現技術	選	2	C											
◇ 数 理 情 報 系 ◇														
身の回りの数学	必	2	B											
実感する科学Ⅰ	必	2	A											
実感する科学Ⅱ	必	2	B											
情報リテラシー	必	2	C											
◇ キ ャ リ ア 系 ◇														
キャリア設計	必	1	N											
キャリア開発	必	2	N											
◆ 専 門 教 育 科 目 ◆														
◇ 専 門 基 礎 導 入 ◇														
基礎数学	選	2	A											
微分積分Ⅰ-c	セ	3	S											
電気電子数学	必	3	C											
物理・化学コンピュータ	必	3	B											
基礎力学Ⅰ-d	必	3	B											
基礎電磁気Ⅰ-b	必	2	C											

(注1) 必選別表

必:必修科目 選:選択科目 自:自由科目 セ:選択必修科目

(注2) 成績評価

S:秀(100～90点) A:優(89～80点) B:良(79点～70点) C:可(69点～60点) N:認定  
E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

区 分	卒業要件	修 得 単 位				合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定			
導入系	1	1					1		
倫理系	2							2	2
人文社会系	10	8	8				16		6
倫理人社会系	2								
健康スポーツ系	1	2					2		
英語基礎系	4	2	2				4		
言語応用系	4	1	3				4		
数理情報系	8	8					8		
キャリア系	3					3	3		
共通基盤選択	-								
共通基盤合計	35	22	13			3	38	2	8
専門導入必修	13	6	7				13		
専門導入選択	3	3					3		
専門導入選択	-	2					2		
専門基礎必修	22	10	8				18	4	4
専門基礎選択	-								
専門基礎選択	-		2			2	4		
専門必修	28	2	8				10	18	13
専門選択	6						6		
専門選択	-		2				2		2
専門教育選択	7								
任意	13						7		
総合計	124	45	40			5	90	34	14

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )

GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )



数字で見る

# 2019年度データ



## 4年次留年



4年次で104単位未満など  
(卒業研究未着手者)

約10%

## ストレート卒業



2016年4月入学  
⇒ 2020年3月卒業

約77.6%

## 退学・除籍



※昨年度の退学理由

学業不振	32%
進路変更	31%
経済・健康	33%
その他	4%

年間 約4.9%



数字で見る

# 2019年度データ



## 修得単位の平均値

単位数は成績の学修量を表わす

学年	前期	修了時
1年次	20	42
2年次	60	80
3年次	100	114
4年次	117	126

## GPAの平均値

GPAは成績の質を表わす  
最大値は、4.00

学年	前期	修了時
1年次	2.21	2.16
2年次	2.07	2.07
3年次	2.21	2.25
4年次	2.20	2.26

(キャップ)

**CAP制度**

単位の実質化

履修単位数の**上限を設定**する制度

年間

4 8

半期

2 6



4 2

看護学科のみ



2 3

看護学科のみ



修得できる単位数

**なぜ必要か？**

事前事後学修に必要な時間を  
十分に確保するため



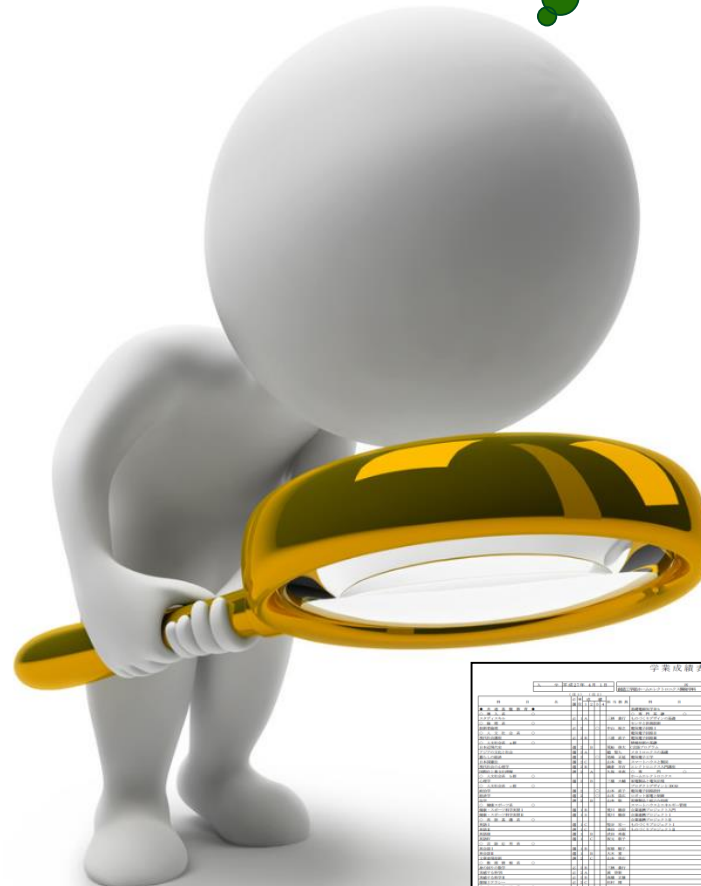
# 成績表の見方

配付時期？

卒業研究？

卒業？

単位集計？



学号	氏名	性別	生年	卒年	卒業	単位	成績	備考
1001	田中 太郎	男	1980	2000	卒業	120	75	
1002	山田 花子	女	1981	2001	卒業	120	80	
1003	佐藤 一郎	男	1982	2002	卒業	120	78	
1004	鈴木 美子	女	1983	2003	卒業	120	82	
1005	高橋 健二	男	1984	2004	卒業	120	76	
1006	中村 由美	女	1985	2005	卒業	120	81	
1007	渡辺 隆夫	男	1986	2006	卒業	120	79	
1008	小林 千代	女	1987	2007	卒業	120	83	
1009	加藤 大輔	男	1988	2008	卒業	120	77	
1010	伊藤 真子	女	1989	2009	卒業	120	84	
1011	松本 浩一	男	1990	2010	卒業	120	78	
1012	木村 恵子	女	1991	2011	卒業	120	85	
1013	佐々木 健三	男	1992	2012	卒業	120	79	
1014	高木 美穂	女	1993	2013	卒業	120	86	
1015	山崎 隆夫	男	1994	2014	卒業	120	80	
1016	中島 千代	女	1995	2015	卒業	120	87	
1017	渡辺 大輔	男	1996	2016	卒業	120	81	
1018	小林 真子	女	1997	2017	卒業	120	88	
1019	加藤 浩一	男	1998	2018	卒業	120	82	
1020	伊藤 千代	女	1999	2019	卒業	120	89	
1021	松本 健二	男	2000	2020	卒業	120	83	
1022	木村 恵子	女	2001	2021	卒業	120	90	
1023	佐々木 隆夫	男	2002	2022	卒業	120	84	
1024	高木 美穂	女	2003	2023	卒業	120	91	
1025	山崎 大輔	男	2004	2024	卒業	120	85	
1026	中島 千代	女	2005	2025	卒業	120	92	
1027	渡辺 浩一	男	2006	2026	卒業	120	86	
1028	小林 真子	女	2007	2027	卒業	120	93	
1029	加藤 健二	男	2008	2028	卒業	120	87	
1030	伊藤 千代	女	2009	2029	卒業	120	94	
1031	松本 大輔	男	2010	2030	卒業	120	88	
1032	木村 恵子	女	2011	2031	卒業	120	95	
1033	佐々木 隆夫	男	2012	2032	卒業	120	89	
1034	高木 美穂	女	2013	2033	卒業	120	96	
1035	山崎 大輔	男	2014	2034	卒業	120	90	
1036	中島 千代	女	2015	2035	卒業	120	97	
1037	渡辺 浩一	男	2016	2036	卒業	120	91	
1038	小林 真子	女	2017	2037	卒業	120	98	
1039	加藤 健二	男	2018	2038	卒業	120	92	
1040	伊藤 千代	女	2019	2039	卒業	120	99	
1041	松本 大輔	男	2020	2040	卒業	120	93	
1042	木村 恵子	女	2021	2041	卒業	120	100	
1043	佐々木 隆夫	男	2022	2042	卒業	120	94	
1044	高木 美穂	女	2023	2043	卒業	120	101	
1045	山崎 大輔	男	2024	2044	卒業	120	95	
1046	中島 千代	女	2025	2045	卒業	120	102	
1047	渡辺 浩一	男	2026	2046	卒業	120	96	
1048	小林 真子	女	2027	2047	卒業	120	103	
1049	加藤 健二	男	2028	2048	卒業	120	97	
1050	伊藤 千代	女	2029	2049	卒業	120	104	

## 成績表配付



学年	学号	氏名	性別	生年月日	学年	学期	科目	成績	出席	欠席	遅刻	早退	その他
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	1	国語	85	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	2	国語	88	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	3	国語	90	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	4	国語	92	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	5	国語	95	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	6	国語	98	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	7	国語	100	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	8	国語	100	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	9	国語	100	10	0	0	0	
1	1	山田 太郎	男	2000.01.01	1	10	国語	100	10	0	0	0	

学生へ

9月上旬から

KAITWalker（インターネット）を介して  
常時、閲覧可能



ご父母へ

- ① 10月中旬に父母の皆様へ郵送
- ② 3月中旬に父母の皆様へ郵送（予定）

ご父母 → 学生へ

※渡す時には学業状況を把握していただき、是非ご父母からも応援をお願いします

**学業成績表(原簿)**



# 表の見方

## 学業成績表（原簿）

平成29年 7月 4日 作成

入 学 平成27年 4月 1日

所 属 創造工学部ホームエレクトロニクス開発学

入学年度・所属・氏名欄

学籍番号 氏 名 生年月日 性

科 目 名	必	選	成 績	担当教員	科 目 名	必	選	成 績	担当教員	科 目 名	必	選	成 績	担当教員
◆ 共通基盤教育 ◆					基礎電磁気学Ⅱも	必	2	B	金井 徳兼					
○ 専 入 系 ○					○ 専 門 基 礎 ○									
○ スキル	必	1	A	三橋 貴行	ものづくりデザインの基礎	選	2	B	森 勇輔					
○ 倫 理 系 ○					センサと計測技術	必	3	C	黄 啓新					
○ 新倫理	必	2		○ 中山 裕之	電気電子回路Ⅰ	必	3	C	三橋 貴行					
○ 人文社会系					電気電子回路Ⅱ	必	3	C	黄 啓新					
○ 社会講座	必	2	B	三浦 直子	電気電子回路Ⅲ	必	3	B	奥村万規子					
○ 人文社会系 a群					情報技術の基礎	必	2	B	杉村 博					
○ 近現代史	選	2	B	荒船 俊太	C言語プログラム	必	2	B	奥村万規子					
○ アートの文化と社会	選	2	A	積 聖九	メカトロニクスの基礎	必	2	B	山崎 洋一					
○ 日本の経済	選	2		○ 尾崎 正延	電気電子工学	必	2		○ 安部 真一					
○ 国憲法	選	2	C	山本 聡	スマートハウスと製図	必	2		○ 安部 真一					
○ 社会の心理学	選	2	B	錦倉 早百	エレクトロニクス入門講座	選	2	N	三橋 貴行					
○ 文化と異文化理解	選	2	A	久保 幸恵	○ 専 門 ○									
○ 人文社会系 b群					ホームエレクトロニクス	必	2		○ 一色 正男					
○ 心身学	選	2	B	三橋 大輔	家電製品と電気法規	選	2		○ 三原 政次					
○ 人文社会系 c群									○ 山崎 洋一					
○ 教育学	選	2							○ 安部 真一					
○ 経済学	選	2							○ 山崎 洋一					
○ 法学	選	2	E						○ 金井 徳兼					
○ 健康スポーツ系									○ 一色 正男					
○ スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	B						○ 奥村万規子					
○ スポーツ科学実習Ⅱ	選	1	S						○ 黄 啓新					
○ 英語基礎系									○ 金井 徳兼					
○ 英語Ⅰ	選	1	C						○ 山崎 洋一					
○ 英語Ⅱ	選	1	C	池田 広昭	ものづくりプロジェクトⅡ	必	2	C	山崎 洋一					
○ 英語Ⅲ	選	1	B	武田 寿恵										
○ 英語Ⅳ	選	1	C	坂元 敦子										
○ 英語応用系														
○ 英語Ⅰ	選	1	B	坂場 順子										
○ 英語Ⅱ	選	1	B	太木 富										
○ 表現技術	選	2	C	山本 崇広										
○ 数理情報系														
○ 同様の数学	必	2	B	三橋 貴行										
○ 実用科学Ⅰ	必	2	A	黄 啓新										
○ 実用科学Ⅱ	必	2	B	高橋 正雄										
○ 情報デザイン	必	2	C	杉村 博										
○ キャリア系														
○ キャリア設計	必	1	N	金井 徳兼										
○ キャリア開発	必	2	N	金井 徳兼										
◆ 専門教育科目 ◆														
○ 専門基礎導入														
○ 基礎数学	選	2	A	梅津裕美子										
○ 微分積分Ⅰ-c	セ	3	S	吉岡 章夫										
○ 電子数学	必	3	C	奥村万規子										
○ 物理・化学実習Ⅰ	必	3	B	高橋 正雄										
○ 基礎電磁気Ⅰ	必	2	C	金井 徳兼										
○ 基礎電磁気Ⅱ	必	2	C	金井 徳兼										

成績欄

単位集計欄

(注1) 必選別表  
必:必修科目 選:選択科目

(注2) 成績評価

S:秀(100~90点) A

E:不可(59点以下) X:不可(未受験) D:不可(59点以下。次期受講免除)

備考欄

科目

(点) C:可(69点~60点) N:認定

神奈川工科大学  
学長 小宮 一三

成績表の見方



準備・確認

履修要綱

成績表

CHECK!



入学年度 (西暦)



所属学科



卒業研究履修の資格 (記載ページ)

P



卒業要件 (記載ページ)

P



# 卒業研究

## 単位集計欄のココ

CHECK!




卒研不足  
(単位数)



卒研着手  
条件科目不足  
科目数

区 分	卒業要件	修 得 単 位					合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1 年	2 年	3 年	4 年	認 定				
導 入 系	1	1					1			
倫 理 系	2							2		2
人 文 社 会 系	10	8	8				16			6
倫 理 人 社 自 由	2									
健 康 スポーツ系	1	2					2			
英 語 基 礎 系	4	2	2				4			
言 語 応 用 系	4	1	3				4			
数 理 情 報 系	8	8					8			
キ ャ リ ア 系	3					3	3			
共 通 基 盤 選 択	-									
共 通 基 盤 合 計	35	22	13			3	38	2		8
専 門 導 入 必 修	13	6	7				13			
専 門 導 入 選 必	3	3					3			
専 門 導 入 選 択	-	2					2			
専 門 基 礎 必 修	22	10	8				18	4		4
専 門 基 礎 選 必	-									
専 門 基 礎 選 択	-		2			2	4			
専 門 必 修	25	2	8				10	15		13
専 門 選 必	6							6		
専 門 選 択	-		2				2			2
専 門 教 育 選 択	7									
任 意	13							7		
総 合 計	124	45	40			5	90	34	14	27
卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )										
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )										



卒業研究



3年次修了時まで  
卒研不足(単位数)と  
卒研着手条件科目不足科目数を  
**「0」にする。**

**CHECK!**



●履修中の科目は単位集計に反映されない

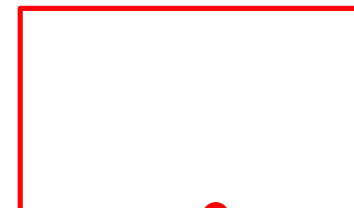
卒業

単位集計欄のここ

CHECK!



卒業不足  
(単位数)



区 分	卒業要件	修 得 単 位					合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1 年	2 年	3 年	4 年	認 定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2							2		2
人文社会系	10	8	8				16			6
倫理人社自由	2									
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	2				4			
言語応用系	4	1	3				4			
数理情報系	8	8					8			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	-									
共通基盤合計	35	22	13			3	38	2		8
専門導入必修	13	6	7				13			
専門導入選必	3	3					3			
専門導入選択	-	2					2			
専門基礎必修	22	10	8				18	4		4
専門基礎選必	-									
専門基礎選択	-		2			2	4			
専門必修	25	2	8				10	15		13
専門選必	6							6		
専門選択	-		2				2			2
専門教育選択	7									
任意	13							7		
総合計	124	45	40			5	90	34	14	27
卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )										
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )										

卒業



卒業時まで  
卒業不足(単位数)を  
「0」にする。

CHECK!



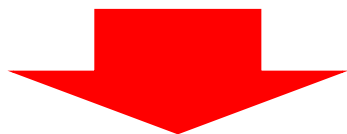
●履修中の科目は単位集計に反映されない

卒研不足

## 卒研不足がある場合



履修要綱で  
条件を  
チェックする。



修得科目をマーカーし、条件科目  
の「未修得科目」を特定する。



履修中の科目を含めて、修得単位  
の見通し及び履修計画を立てる。

# 卒業研究履修の資格

創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

3年次終了時の必要単位数 104単位 (共通基盤教育：26単位以上を含む) 修得していなければならない科目	
スタディスキル 現代社会講座 身の回りの数学 実感する科学Ⅰ 実感する科学Ⅱ 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発	8 科目
英語Ⅰ，英語Ⅱ 英語Ⅲ，英語Ⅳ 英語Ⅴ，英語Ⅵ 科学技術英語Ⅰ，科学技術英語Ⅱ 英会話Ⅰ，英会話Ⅱ 英会話Ⅲ，英会話Ⅳ TOEICⅠ，TOEICⅡ	中6 目3科 科目
文章表現技術 プレゼンテーション技術 技術文章の書き方	3 8 科目又 目又は 中は中 1 2 科目 科目
微分積分学Ⅰ-c 又は微分積分学Ⅰ-d 電気電子数学 基礎力学Ⅰ-c 又は基礎力学Ⅰ-d 基礎電磁気学Ⅰ-b 基礎電磁気学Ⅱ-b 物理・化学ユニットプログラム	6 科目
電気電子回路Ⅰ 電気電子回路Ⅱ 電気電子回路Ⅲ 電気電子工学 情報技術の基礎 センサと計測技術 スマートハウスとエネルギー管理 ホームエレクトロニクス C言語プログラム 家電製品と組込み技術 メカトロニクスの基礎 スマートハウスと製図 ものづくりプロジェクトⅠ ものづくりプロジェクトⅡ 企業連携プロジェクト入門 企業連携プロジェクトⅠ 企業連携プロジェクトⅡ	17 科目



卒業不足

## 卒業不足がある場合



履修要綱で  
条件を  
チェックする。



CHECK!



教育区分・必選区分別の未修得  
単位と科目を特定する。

## 卒業要件

創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

教育区分			必選別	卒業必要 単位数
共通基盤教育	導入系		必修	1
	倫理系		必修	2
	人文社会系		必修	2
		a 群	選択	4
		b 群	選択	2
		c 群	選択	2
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	2
	健康・スポーツ系		選択	1
	英語基礎系		選択	4
	言語応用系		選択	4
	数理情報系		必修	8
キャリア系		必修	3	
			(小計)	(35)
専門教育			必修	60
	専門基礎導入		選必	3
	専門基礎・専門		選必	6
			選択	7
				(小計)
任意				13
合計				124

\*注1

\*注2

\*注3

注1) 各群から1科目を択一し修得すること。

注2) 卒業プロジェクトあるいは、卒業研究のいずれかの科目を修得すること。

注3) 任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育・専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他学科・他大  
学科目、外国語系科目、留学生科目、Stop the CO<sub>2</sub>プログラム科目、自由科  
目、教職・学芸員課程に関する一部修得単位

成績表



## 単位集計欄

## 単位集計のしくみ

超過分

充当分

組替分

区 分	卒業要件	修 得 単 位					合 計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1 年	2 年	3 年	4 年	認 定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2							2		2
人文社会系	10	8	8				16			6
倫理人社自由	2									
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	2				4			
言語応用系	4	1	3				4			
数理情報系	8	8					8			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	-									
共通基盤合計	35	22	13			3	38	2		8
専門導入必修	13	6	7				13			
専門導入選必	3	3					3			
専門導入選択	-	2					2			
専門基礎必修	22	10	8				18	4		4
専門基礎選必	-									
専門基礎選択	-		2			2	4			
専門必修	25	2	8				10	15		13
専門選必	6							6		
専門選択	-		2				2			2
専門教育選択	7									
任意	13							7		
総合計	124	45	40			5	90	34	14	27

6

2

1

オーバーした単位は  
同分類または任意の  
教育区分の  
不足単位に充当する

1

6

8

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )

GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )

## 単位集計欄

## 任意の単位



以下の単位は  
「任意」として扱われる

### オーバー分



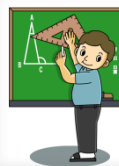
教育区分の卒業要件をオーバーした単位

### 他学科科目等



他大学・他学科・他コース等の単位

### 教職課程



●教職課程: 9科目 18単位

区 分	卒 業 要 件	修 得 単 位					合 計	卒 業 不 足	卒 研 不 足	履 修 中
		1 年	2 年	3 年	4 年	認 定				
導 入 系	1	1					1			
倫 理 系	2							2		2
人 文 社 会 系	10	8	8				16			6
倫 理 人 社 自 由	2									
健 康 スポーツ系	1	2					2			
英 語 基 礎 系	4	2	2				4			
言 語 応 用 系	4	1	3				4			
数 理 情 報 系	8	8					8			
キ ャ リ ア 系	3					3	3			
共 通 基 盤 選 択	-									
共 通 基 盤 合 計	35	22	13			3	38	2		8
専 門 導 入 必 修	13	6	7				13			
専 門 導 入 選 必	3	3					3			
専 門 導 入 選 択	-	2					2			
専 門 基 礎 必 修	22	10	8				18	4		4
専 門 基 礎 選 必	-									
専 門 基 礎 選 択	-		2			2	4			
専 門 必 修	25	2	8				10	15		13
専 門 選 必	6							6		
専 門 選 択	-		2				2			2
専 門 教 育 選 択	7									
任 意	13							7		
総 合 計	124	45	40			5	90	34	14	27

卒研着手条件科目不足科目数 ( 5 )  
GPA 学期末 ( 1.89 ) 累計 ( 1.99 )

**保護者の皆さまへ**

**学修サポート？**

**Webサイト？**

**問合せ先？**

**自立サポート？**



自立サポート

# 3つの自立を促す

親の役割

「保護する姿勢」から「見守る姿勢」にシフトチェンジ

## 生活的自立



身の回りの  
整理整頓



身だしなみを  
整える



生活リズムを  
整える

## 精神的自立



自分のことは  
自分で考えて決定し、  
行動できる力

## 経済的自立



親に依存することなく  
自分自身が  
生きていくために  
働くこと



保護者サイト

# 「保護者ポータルサイト」を開設

## 閲覧できる内容

- ①学生掲示板
- ②時間割
- ③出席率 (現在停止中)
- ④試験日情報 (現在停止中)
- ⑤出席情報 (現在停止中)

授業に関する情報が常に把握することができる

PASSWORD...



パスワードを忘れたら



教務課へ「電話」または「メール」で連絡。  
その際、学生の学籍番号を伝える。



大学に申請されている保護者住所宛に  
パスワードを郵送する。



# 「保護者ポータルサイト」の利用方法

## 「保護者ポータルサイト」の利用方法

神奈川工科大学のホームページから



URL ▶ <http://www.kait.jp/>

【保護者の皆様】



【ログイン】



- IDは「学籍番号（6～7ケタの半角数字）」
- パスワードは「郵送で通知（8ケタの半角英数字）」
- セキュリティチェック：表示された文字を入力

【メールアドレス設定】



- 出席情報用保護者アドレス  
保護者のメールアドレスを登録すると、週1度、学生の出席情報（前週の1週間分）をメールで配信します。2件まで設定することができます。
- 学生アドレス  
学生が登録しているメールアドレスを確認できます。
- 安否情報用保護者アドレス  
災害発生時の安否情報メール受信先として、登録したメールアドレスが表示されます。アドレスの登録は安否情報登録サイトで行います。（P.6～P.7）

【保護者ポータルサイト】



- 学生本人向けの掲示板情報や、今週の時間割と授業毎の出席率を確認することができます。

学修サポート

# 「主体的な学び」をサポート

## 基礎教育支援センター

数学・英語・物理・化学・生物の  
各教科の専任チューター(高校教員OB)が  
マンツーマンで指導 ※オンラインでも対応中



- 多様な入試形態による学力差の是正
- 基礎学力の支援
- 高校での学習における補習・補完教育



年間利用者: 約5,000(延べ)人

問合せ先

ご清聴ありがとうございました。



**ご不明な点は  
教務課まで  
お問い合わせください。**



Mail

kyoumu@kait.jp